



2021年4月9日

女性のライフデザイン支援サービス実証実験の開始
～SOMPOひまわり生命が Vitalogue Health・ネクイノと業務提携～



SOMPOひまわり生命保険株式会社（取締役社長：大場 康弘、以下「当社」）は、働く女性の^{ライフ}人生のデザインを支援するサービスを用いた実証実験を開始します。本実証実験を行うにあたり、当社は、郵送ホルモン検査サービス「canvas（キャンバス）」を提供する株式会社 Vitalogue Health（バイタログヘルス、代表取締役：長谷川 彩子、以下「Vitalogue Health」）、薬剤師や助産師による医療相談サービスを提供する株式会社ネクイノ（代表取締役：石井 健一、以下「ネクイノ」）の各社と、業務提携契約を締結しました。本実証実験では、女性の健康課題や、キャリア・家族形成等も含めた^{ライフ}人生のデザインの支援によって、働く女性とその企業にどのような効果があるかを検証します。

1. 背景・目的

当社は、お客さまの健康を応援する「健康応援企業」の確立を目指し、保険本来の機能（Insurance）に健康をサポートする機能（Healthcare）を加えた新たな価値「Insurhealth®（インシュアヘルス）」を提供しています。この度、働く女性を対象とした新たな「Insurhealth®（インシュアヘルス）」のサービスを提供することを目的として、実証実験を開始します。

昨今、女性のからだ・健康の悩みをテクノロジーで解決する分野“Femtech（フェムテック）”が世界中で注目を集めています。日本でも月経随伴症状などによる労働損失（仕事を休む、労働量の低下、労働の質の低下）が4,911億円^{※1}と試算されており、働く女性の健康課題は取り組むべき意義のあるものと認識され始めています。そこで、当社は、働く20～50代の女性約1,900名を対象に、生理・妊活・更年期に関する調査^{※2}を行い、以下の結果が見られました。

- ・生理の不調や悩みにより仕事のパフォーマンスに影響が出ている人が**51%**
- ・更年期の不調や悩みにより仕事のパフォーマンスに影響が出ている人が**30%**
- ・20～30代の女性は将来妊娠できるかどうかという点に対して不安を抱えている人が多く、生理の不調が将来不妊に繋がるのではないかと不安や、キャリアの継続と妊娠・出産のタイミングについて悩みを抱えている

本調査結果を踏まえ、当社は、女性の健康課題にとどまらず、それぞれの女性が希望するキャリアや家族形成等も含めた^{ライフ}人生のデザインを支援することや、企業が女性社員の健康課題を健康経営の一環として取り組むことが重要だと考えています。そこで、複数の企業とその企業に所属する女性社員の両者を支援する実証実験を行い、新たな価値を創造します。

※1 出典：「健康経営における女性の健康の取り組みについて」（経済産業省）

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/downloadfiles/josei-kenkou.pdf

※2 当社が全国の働く20～50代の女性約1,900名（マクロミルモニタ）を対象に2020年4月に調査を実施

【参考：会社概要】

会社名	株式会社 Vitalogue Health
代表者名	代表取締役 長谷川 彩子
所在地	東京都渋谷区桜丘町 21-12 桜丘アーバンライフ A102
設立年月	2020 年 4 月
主な事業内容	検体検査事業の企画・開発・販売

会社名	株式会社ネクイノ
代表者名	代表取締役 石井 健一
所在地	大阪府大阪市北区曾根崎新地 1 丁目 13 番 22 号 御堂筋フロンティア WeWork
設立年月	2016 年 6 月
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットを用いた遠隔医療サービスの企画及び運営 ・システム開発及び運営 ・医療機関、介護施設等へのコンサルティング事業 ・前各号に附帯関連する一切の業務